

昭和五年一月廿九日會議議案



昭和五年一月廿九日	決議
昭和五年二月八日	公布
勅令第 二 三 號	

開港港則中改正ノ件

参照添附

勅令第 號

開港港則中左ノ通改正ス

第一條中四日市ノ項ノ次ニ左ノ如ク加

フ

宇野ノ港界ハ高邊岬(高邊山三角點

ヨリ南三十度東)ヨリ下烏島ノ西端

及飛洲ヲ經テ蛸埼(五一米三角點)ヨ

リ正東)ニ引キタル一線以内

同條境ノ項中「燈臺ヲ中心トシテ一海里  
半ノ半径ヲ有スル圓圈」ヲ「境港燈臺ヲ中  
心トシテ二海里半ノ半径ヲ有スル圓圈  
ニ改ム

同條中伏木ノ項ノ次ニ左ノ如ク加フ

船川ノ港界ハ生鼻崎ヨリ正南ニ引

周二

キタル一線ト南平澤ノ南東角ヨリ  
正東ニ引キタル一線トノ二線ヲ經  
界トナシタル面積内

参照

○開港港則

明治三十一年  
勅令第百三十九號

第一條 左ニ記載スル外國通商ヲ許シタル諸

港ノ經界ハ左ノ如ク之ヲ定ム

(中略)

四日市ノ港界ハ燈臺ヲ中心トシテ二海里

半ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ一弧内

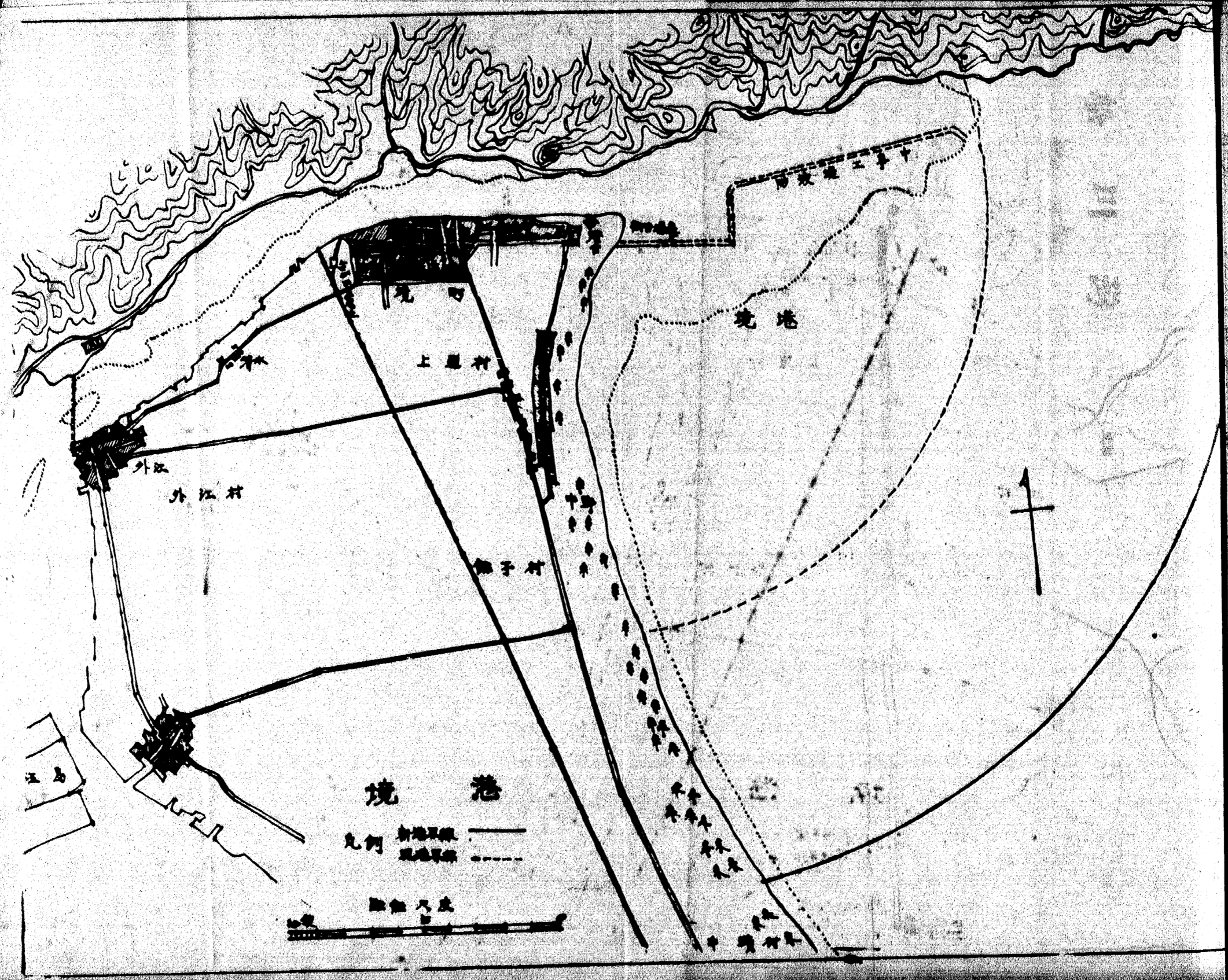
宇野ノ港界ハ高邊岬(高邊山三角點ヨリ南

三十度東)ヨリ下鳥島ノ西端及飛洲ヲ經テ

蛸埼(五一米三角點ヨリ正東)ニ引キタル一

線以内





四  
中

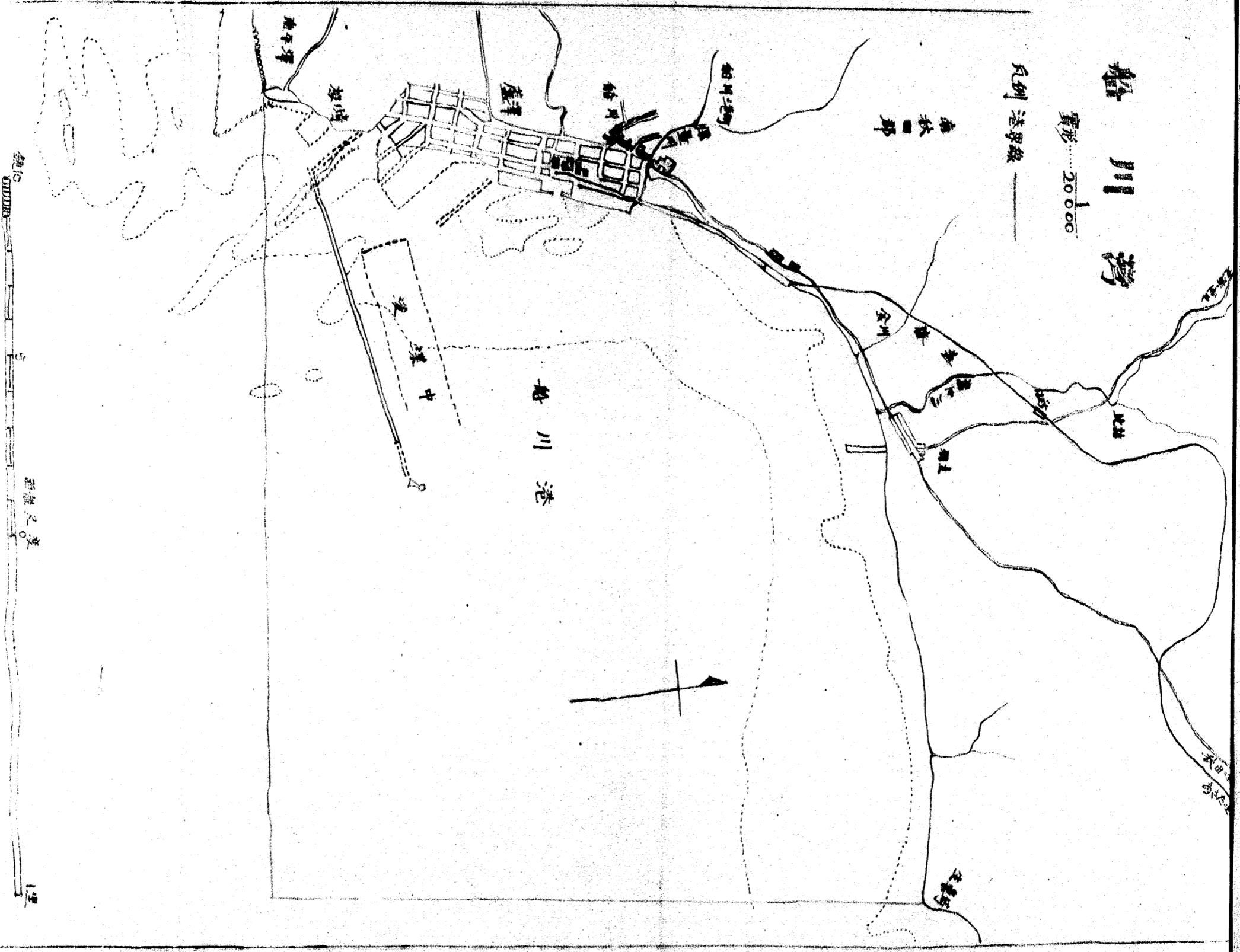
# 船川湾

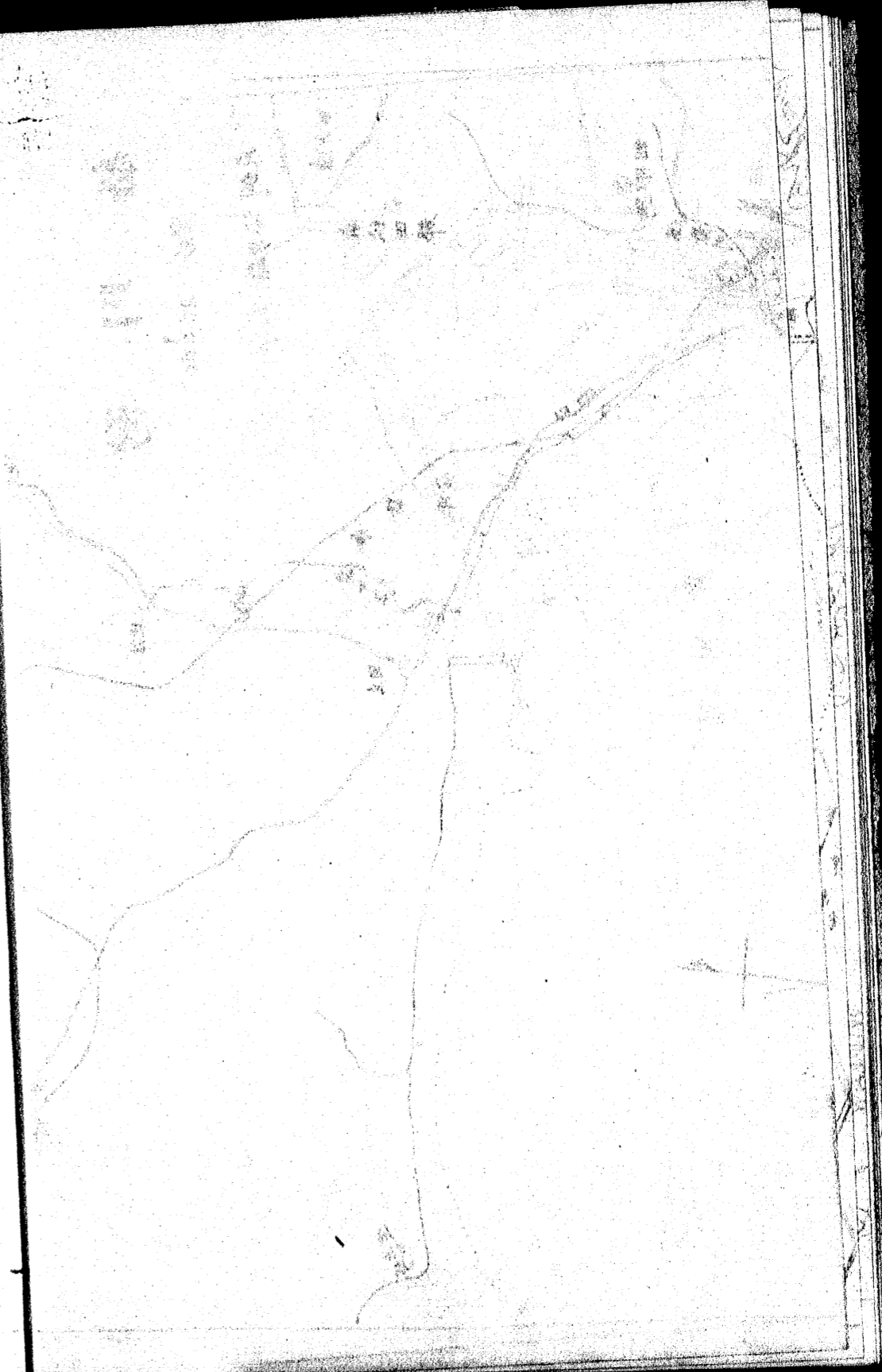
實形 20,000

凡例 港界線

南秋田郡

船川港





開港港則中改正ノ件審査報告

秘

謹テ今回御諮詢ノ開港港則中改正ノ件ヲ審査  
スルニ(一)岡山縣宇野港及秋田縣船川港ハ共ニ  
從來不開港ニシテ特別ノ場合ヲ除クノ外外國  
船舶及外國貿易船ハ之ニ出入スルコトヲ得ス  
又其ノ地ニ於テ貨物ノ輸出入ヲ爲スコトヲ得  
サリシモ近年外國貿易貨物ノ出入著シク増加  
シ一々最寄ノ開港ヲ經由シテ其ノ通關手續ヲ  
履行スルコト甚タ不便ナルニ至リタルニ由リ  
當局ニ於テハ今回別案ヲ以テ右兩港ヲ開港ニ



指定セムトスルニ因リ其ノ港界ヲ規定スルノ  
必要アリ(二)従前開港タル鳥取縣境港ハ近ク竣  
工セムトスル港内防波堤ノ築造ニ伴ヒ錨地ノ  
實況ニ鑑ミ其ノ港域ヲ擴張スルノ必要アルカ  
故ニ茲ニ本案ヲ以テ宇野船川兩港ノ港界ヲ定  
メ且境港ノ經界ヲ擴張スルノ目的ヲ以テ開港  
港則第一條ノ各開港ノ經界ヲ定ムル條項中ニ  
相當ノ改正ヲ加ヘムトスルナリ  
按スルニ本案ハ實際ノ必要ニ基キ利便ヲ増進  
スル爲新ニ開港ニ指定セラルル宇野船川兩港

ノ經界ヲ定メ及境港ノ經界ヲ變更セムトスル  
モノニシテ別ニ支障ノ廉ナキニ付此ノ儘之ヲ  
可決セラレ然ルヘシト思料ス  
右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

昭和五年一月二十四日

樞密院書記官長ニ上兵治

樞密院議長男爵倉富勇三郎殿

明治三十二年勅令第三百四十二號中改正ノ件

大  
藏  
省

（印刷局）

本  
巻  
目

閣議請議案

宇野、船川兩港港勢ノ現在及將來ヲ考察シ此等兩港ヲ開港ニ指定シ以テ我  
對外貿易ノ發展ニ資スルノ緊要ナルヲ認ムルニ依リ右ニ關スル明治三十二  
年勅令第三百四十二號中改正ヲ加フルノ要アリ仍テ別紙改正勅令案ヲ具シ  
茲ニ閣議ニ提出ス

年 月 日

大 藏 大 臣

内閣總理大臣宛

大 藏 省

勅令案

明治三十二年勅令第三百四十二號中左ノ通改正ス

第一條中三重縣ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

岡山 宇野

同條中富山縣ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

秋田 船川

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大 藏 省

(4.100000)

理由

我國對外貿易ノ發展ニ資スル爲新ニ宇野、船川兩港ヲ開港ニ指定スルノ必要アルニ由ル

大藏省

(1, 100, 000)



宇野港 貨物輸出入  
最近三箇年間の該港貨物

宇野港揚輸入貨物調

(昭和三年)

年次	品名	数量	金額
大正十五年 昭和元年	豆	八九、〇〇〇個	四二、五一六
	木	一、五三、七噸	四七、三三三
	石	五、〇噸	九、〇〇〇
計			八八、三、七四九
昭和二年	木	四、四六噸	四四、五七五
	石	九、〇噸	一、〇〇〇
計			四五、五七五
昭和三年	木	二、四二噸	七、七、〇九三
	計	二、四二噸	七、七、〇九三
備考			



本表ニハ 外國貨物トシテ本港ニ到ルモノ

ハ 本港ニ於テ船中積載 儘輸入手續ノクシテ本港ニ到ル貨物

ニシテ同一船舶ニ依リ本港ニ由テ送ケラレタルモノ

ノ計トシテハモナリ



船川港積出輸出貨物調

(最近三箇年)

年次	品名	數量	價額
大正十五年 昭和元年	品名	數量	價額
	ピ ツ ク	一 二 〇 〇	二 五 二 〇 〇
昭和二年	葉 莖	三	四 〇
昭和三年	計	一 二 〇 三	二 五 二 四 〇

備考

本表は(1)不開港出入特許ヲ得テ入港セル船舶ク積取リタル輸出貨物

(2)本港ニ於ケル資格外変船ノ積取リタル輸出貨物

ヲ計上シタルモノナリ

大 蔵 省

船川港揚輸入貨物調

(最近三箇年)

年次	昭和大正 和十五年 元年	昭和大正 和十五年 元年
品名	豆 躰 躰 末 玉 計	豆 躰 躰 計
数量	一五、〇七四 一、一九五 一七九	一六、四四八 一六、三三〇 一
價額	一、四三〇、六五三 六四、一一五 一三、五〇〇	一、五〇八、三六八 三、〇九八、九二九 八〇
計	三、三五六、四四〇	三、三五六、四四〇

昭和三年

	豆	越	大	小	計
	槽	豆	豆	豆	
	四、八八〇	九八七	六八	六二	四、九九七
	三、八九三	二、〇二九	六、〇三九	七、六八四	三、九三七
	三、三三二				九、九一四

備考

本表ニ

(1) 外國貨物トシテ本港ニ到着シタルモノ

(2) 他港ニ於テ船積積載、儘輸入手續ヲ了シタル

貨物ニシテ同一船舶ニ依リ本港ニ回送セラレタルモノ

ヲ計上シタルモノナリ

